



広報ボランティアのページ

●担当ボランティア／日置雅夫・岩下茂子

スリランカで国際協力活動

TFGプロジェクトのその後

NPO法人タランガフレンドシップグループ(TFG)はスリランカの低開発村の青少年のために研修事業を行いました。2007年から2008年にかけて、JICA草の根技術協力事業を行いました。

その後、2009年に東海地域NGO活動助成金を活用し、農業技術研修を行いました。2010年には郵便貯金が行う国際ボランティア貯金寄付金配分事業からの配分金を利用し、農業経営研修及び畜産研修を行いました。

スリランカでは、2009年5月に四半世紀に及ぶ内戦が終了しました。2010年にWTI(北西州研修施設)で農業経営研修を行いました。その時、北西州政府のスタッフの方々が研修を受けており、研修後戦場だった北部に復興のため派遣されるとのことでした。内戦が終わり、平和となり、国民による復興が始まっていました。

TFGは、2010年11月には研修事業で使っていたミシン10数台を修理し、研修生に贈与しました。これで、TFGが行う研修事業の役割も終わったと思いました。(日置)



畜産研修のために畜産局の施設を借りる
北西州畜産局長の執務室にて2010年撮影

明るい陽射しが見えてきた世の中

感染症対策も緩和され、ようやく新型コロナという長いトンネルを抜けて、明るい陽射しが見えてきた世の中になりました。

人の動きも活発化してコロナ以前の社会に戻ろうとしています。心なしか街ゆく人々に笑顔が増えている気もしている今日この頃です。

春先の大きな出来事といえば、野球やスケートの世界大会優勝がありました。

野球は本当に一世を風靡しましたね。まだまだアフターコロナで辛い時期が続いていくであろう時に本当に元気を届けていただきました。

みんなで応援し、熱気の渦が巻いている報道を見ていて、本格的に社会活動も再開している実感を受けます。

読者の皆様の周りの環境はいかがでしょう？3年ぶりに開催されるイベントも多いのではないのでしょうか？我々も本格的に取材活動を再開させたいと思っておりますので、取り上げてほしい地域のイベントなどございましたら、ぜひ取材に伺わせていただきますので情報をお寄せください。

それでは今年度もよろしく申し上げます。(岩下)